

令和2年度（2020年度）第7回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和2年（2020年）10月12日（月）10時～11時

場 所：熊本県立大学大会議室

出 席：学長	半藤 英明
副学長	堤 裕昭
事務局長	斉藤 浩幸
文学部長	鈴木 元
環境共生学部長	石橋 康弘
総合管理学部長	澤田 道夫
地域連携政策センター長	丸山 泰（リモート参加）
学術情報リサーチセンター長	北原 昭男（リモート参加）
国際教育交流センター長	レイヴィン・リチャード（リモート参加）
文学研究科長	虹林 慶
学校法人 九州ルーテル学院長	内村 公春
株式会社 熊本日日新聞社 調査役	松下 純一郎
熊本県公立高等学校長会長	越猪 浩樹

監 事：公認会計士・税理士 河喜多 保典

欠 席：弁護士 本田 悟士

事務局：手島事務局次長、三隅教務入試課長、佐藤教務入試課入試班長、尾方（圭）教務入試課教務班長、

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

（1）審議事項

①令和3年度(2021年度)春季入学入学者選抜（大学院文学研究科・秋季募集）における合格者の決定について

事務局教務入試課から、資料1に基づき「春季入学入学者選抜（大学院文学研究科博士課程前期）における入試を9月26日に実施し、文学研究科委員会において合否の判定を行ったのでご審議いただきたい」との説明があった。続いて、虹林研究科長から資料1-2に基づき、「志願者数、及び受験者数は2名。試験は、専門科目300点、面接100点で実施。2名とも優秀な成績であり、総得点6割以上の合格基準を満たしているため合格としたい。」と説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

②客員教授の選考について

事務局教務入試課から、資料2に基づき「客員教授は平成19年度から特別教員制度として始まっており、本学の教育研究の充実と大学の活性化を目的としている。今年度は新たに客員教授として園部哲史先生の任命を予定。園部先生の御経歴は、資料のとおりであるが、専攻は開発経済。これまでも政策大学院大学で副学長を務められた御功績もあり、本学の目的である国際化の充実を図る上で、本学の学生にとって大きなプラスとなると思われる。」と説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

③全学教育推進センターの改革（案）について

副学長から、資料3に基づき「全学共通教育の現状と課題、並びに課題解決として、教育内容やカリキュラムを全学共通教育の立場から主体的に検討できる体制を充実させることが目的。については基礎教育（基盤科目、教養科目）を担当する組織を設置し、専門教育との両輪として全学共通教育を実施するもの。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

(2) 報告事項

なし

4 その他

次回日程 令和2年度（2020年度）第8回 11月2日（月）午前11時～  
本部棟2階 大会議室

5 閉会